

1 日 時 2019年10月16日(水) 19:00～20:30

2 場 所 あおいしょうぼうしょ かい かいぎしつ
葵消防署 6階 61会議室

令和元年度 第2回多文化共生協議会 グループワーク

A 班

母国の言語文化の教育

- ・母国語で交流できる場所がほしい
(休みの日にみんなで集まって、母国語で交流したい)
- ・学校で母国語を勉強しながら、日本人学生にも教えられる環境がほしい
(日本人の学校で、日本語と母国語の勉強ができるようにしてほしい) 68

災害時の地域とのつながり

- ・町内会に入っている外国人とのつながりがむずかしい
(同じ地区にしながら、自分がいる班に外国人がいることを知っていても、ほかの班にいるかどうかわからない) 101、102、103
- ・学校で母国語を勉強しながら、日本人学生にも教えられる環境がほしい
(日本人の学校で、日本語と母国語の勉強ができるようにしてほしい) 68
- ・静岡人にもっと防災(危機)意識を高めてほしい
(静岡県に浜岡原発がある上、南海トラフ巨大地震もいつかくると言われている。災害発生時のためにもっと備えた方がいいと思う) 59、60、61

静岡に住む人みんなもっと静岡について知るように

- ・静岡の文化・歴史について静岡人がわかってない人が多い
- ・外国人に伝えられない、PRできない
- ・外国人も、静岡人ももっと静岡のこと知ろう

住み良い環境にしよう

- ・Wi-Fi環境をもっと増やそう
(静岡にWi-Fiが使えるところが増えているが、まだまだ足りない。東京オリンピックのため増やしているが、オリンピックが終わった後でも、継続してほしい) 30
- ・町の中にゴミ箱を増やしてほしい(町の中にゴミ箱があまりないので不便)
- ・静岡市は駿河湾と南アルプスに囲まれているが、町の中はみどりが少ない。

その他

- ・ファッションタトゥーをしている旅行客が温泉入れるようにしてほしい
- ・静岡市でストリートバスケットボールができる場所を作ってほしい。
- ・学校でハラル給食を提供してほしい。81?
- ・街の中に礼拝場があってほしい

B 班

防災

・ハザードマップなど防災の情報を広める必要性あり。外国人でも確認できるようにし、周知すべき。(コンビニに貼るなどしてはどうか。) 59、60、61

情報

・アルバイトをしている留学生が雇用内容、労働条件を把握していない。(アルバイトでも有休をもらえる等) 賃金未払いもあるが、相談場所が分からない。17、41

- ・アルバイトや中小企業では労働組合が機能していなく、深い相談まで乗ってもらえない。
- ・コミュニティユニオンなどを活用すべき。
- ・日本人は聞かないと情報を教えてくれない。資料を配って、自分で読むよう言われることが多い。

言葉

- ・フィリピン人などは日本語や専門的な言葉が分からないまま、結婚で来日することが多い。
- ・外国人のための介護の見直しが必要。外国人の高齢化だけでなく、義理の両親の面倒を見る際に、保険の説明などの日本語が分からない。12、13
- ・敬語をやめよう。外国人向けの資料などでは元号をやめよう。令和元年(2019年)と書くようにする等した方がよい。(日本の文化として、敢えて使いたいという意見もあり。言語によっては、敬語や元号がある文化もあるため、意見が分かれる。)
- ・留学生の中で日本人と外国人でグループ化してしまい、言葉の壁を感じる。友達を作りにくい。

交流

・外国人の子供同士の国際交流を行うべき。

教育

- ・英語幼稚園、インターナショナルについて、行政が関わるべき。多言語で育った子供の発達障害が医療通訳の中でも問題となっている。
- ・子供の教育について、基礎となる言語(日本語なのか? 英語なのか? 母語なのか?)を決

めるべき。中途半端に多言語で育つことでの問題が出始めている。66～74？

・年齢が低いうちから言語教育を行うにあたって、民族学校などは市学化？する、補助金を出すなど援助が必要になる。44

その他

・静岡市のゴミの出し方が分かりにくい、不便。燃えないゴミを事前に TEL しても申し込むという方法になじみがない。そもそもこの制度は静岡市だけでは？45、46

C 班

防災

・住んでいる地域の災害情報がわからない（土砂崩れ、津波、洪水などが起こりやすい地域かどうか）

- ・多言語での防災メールの発信
- ・避難基準がわからない。
- ・避難時に用意するものがわからない。
- ・同じエリアで相談できる人がいると、防災の時に助かる。101、102

情報

・転入セットに必要な（利用できる）サービスが入っているか。後になって、知らなかったために使えなかったことがあるので、案内を行ってほしい。

・医療関係の専門用語（症状など）を調べられるような多言語医療アプリがあるとよい。または、医療言葉が分かるようなパンフレットを作成し、転入セットに入れてほしい。

・新しく決まった制度（自転車の条例など）は、町内会に入っていないと情報が届かない。町内会に入っていない人にも周知する手段を考えてほしい。115～118

教育

・学校、親、教育委員会のギャップ（教育委員会は現場の状況をきちんと把握しているのか、コミュニケーションが取れているのか）。

- ・親を対象にした大学進学ガイダンスを行ってほしい。

就労

- ・今後起こり得る、職場内での異文化トラブルをどう減らすか。
- ・就労の基準は適正に行われているのか。

観光

・客船が朝早く寄港しても、お店は早くオープンしていないので観光者向けに時間を早めに開けてほしい。

- ・来訪者向けの多言語サービスはあるか。

犯罪

・通訳人材が少ないとコミュニケーションをとれないため、外国人の犯罪数増加に関与している気がする。通訳人材を増やす取組を行ってほしい。121?

ICT

・これからの時代、ICTの活用はあらゆる場面で活用されると思うが、静岡市ではICTを活用した取り組みはあるのか。36、46